



平成 27 年度 近畿地域マッチングフォーラム  
～中山間地域や都市近郊においてイチゴ栽培等で高収益生産を実現するために～  
の開催について

ポイント

- ・ 11 月 5 日(木曜日)に新大阪丸ビル別館 (JR 新大阪駅東口から徒歩 2 分) において、近畿地域マッチングフォーラムを開催いたします。
- ・ 小規模での施設野菜生産でも導入可能なイチゴ栽培技術に関連する研究成果や技術の最新情報をご提供いたします。
- ・ 本フォーラムは生産者、民間企業、行政機関、研究機関等、関係者の連携を深めるためのイベントです、どなたでもご参加いただけます。

概要

1. 農研機構は農林水産省大臣官房政策課技術政策室との共催により、「中山間地域や都市近郊においてイチゴ栽培等で高収益生産を実現するために」をテーマとして、近畿地域マッチングフォーラムを開催いたします。
2. マッチングフォーラムは、農業現場のニーズを踏まえた農業研究の推進と、研究成果の農業現場等への迅速な普及・実用化を促進することにより、地域農業の振興を図るため、研究者、普及指導員、生産者、行政担当者、関係団体が双方向の意見・情報交換を行うために開催しています。
3. 近畿地域においては、中山間地域や都市近郊において高収益が得られる施設野菜生産の拡大が期待されています。イチゴ栽培は面積当たりの収益性が高い反面、労働生産性が低いことから、将来の生産拡大に向けては省力化や周年安定生産などに向けた戦略的な取り組みが必要です。
4. そこで今回は、近畿地域をはじめとした西日本での取り組みを中心にして、関連する最先端のロボット技術の開発動向なども含めて事例紹介を行い、普及に向けたマッチングを促進するため、ご参加いただく皆様との意見交換を行うフォーラムを開催いたします。

報道関係各位におかれましては、本フォーラムの開催を広くご案内いただきますとともに、当日ご参加の上、紙面、番組等でご紹介いただければ幸いです。

記

日 時： 平成 27 年 11 月 5 日 (木曜日) 11 時 ～ 17 時 15 分 (10 時 受付開始)

場 所： 新大阪丸ビル別館

(大阪市東淀川区東中島 1-18-22 (JR 新大阪駅東口から徒歩 2 分))

内容等： 別紙開催案内のとおり

(内容等は農研機構近畿中国四国農業研究センターホームページ

URL: <http://www.naro.affrc.go.jp/warc/> からのご案内しています。)

問い合わせ先

開催責任者：農研機構近畿中国四国農業研究センター	所長	竹中重仁
広報担当者：同	広報普及室長	船附稚子
		TEL. 084-923-5231 FAX. 084-923-5215

本資料は、筑波研究学園都市記者会、農政クラブ、農林記者会、農業技術クラブ、大阪府政記者会、奈良県政記者クラブ、全国農業新聞、農業共済新聞、日本農業新聞大阪支所に配付しています。

※農研機構(のうけんきこう)は、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構のコミュニケーションネーム(通称)です。新聞、TV 等の報道でも当機構の名称としては「農研機構」のご使用をお願い申し上げます。

平成27年度 近畿地域マッチングフォーラム 開催案内  
～中山間地域や都市近郊においてイチゴ栽培等で高収益生産を実現するために～

1. 開催日時 平成27年11月 5日(木) 11時～17時15分 (10時受付開始)
2. 開催場所 新大阪丸ビル別館 4階1号室  
(大阪市東淀川区東中島1-18-22 (JR新大阪駅東口から徒歩2分))  
TEL. 06-6325-1302 FAX. 06-6325-1133  
ホームページ <http://marubiru-bekkan.com/index.html>
3. 主催・協賛・後援  
主催：農林水産省 大臣官房政策課技術政策室、農研機構近畿中国四国農業研究センター  
協賛：農林水産省 近畿農政局、NPO法人近畿アグリハイテク  
後援：地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所、奈良県農業研究開発センター、  
一般社団法人日本施設園芸協会
4. 対象 生産者、生産者団体、民間企業、行政・普及機関関係者、試験研究機関関係者等
5. 内容(講演会・ポスターセッション・パネルディスカッション)
  - (1) 開会挨拶 11時～11時10分  
農林水産省 大臣官房政策課技術政策室  
農研機構近畿中国四国農業研究センター 四国農業研究監 中野 正明
  - (2) 導入講演 11時10分～12時00分  
イチゴの収穫ロボットとパック詰めロボットの研究開発と導入に向けた課題  
農研機構生物系特定産業技術研究支援センター園芸工学研究部  
主任研究員 手島 司  
  
栽培施設リノベーションと6次産業化による攻めのイチゴ生産実証  
山口県農林総合技術センター 農業技術部 専門研究員 鶴山 浄真
  - (3) 基調講演 13時00分～13時45分  
イチゴ栽培に必要な環境制御とのぞみファームでの取組  
「大学発ベンチャー企業を立ち上げて、生産者として実践」  
岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授 吉田 裕一
  - (4) 技術講演 13時45分～15時45分  
省力化に有効なイチゴ無育苗栽培技術の特徴と課題  
島根県農業技術センター 栽培研究部 専門研究員 金森 健一  
  
高設イチゴ栽培における気化潜熱を利用した低コスト培地冷却技術の効果と応用  
農研機構近畿中国四国農業研究センター 環境保全型野菜研究領域  
主任研究員 山崎 敬亮  
  
設置の容易な中空培地を利用した高密度栽培の可能性  
農研機構近畿中国四国農業研究センター 企画管理部業務推進室 室長 長崎 裕司  
地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所 食の安全研究部  
主任研究員 森川 信也

奈良県農業研究開発センターにおけるイチゴの栽培技術に関する最近の取り組み  
奈良県農業研究開発センター 研究開発部 総括研究員 西本 登志

(5) ポスターセッション 15時45分～16時15分

(6) パネルディスカッション（マッチング） 16時15分～17時10分

コーディネーター：

農研機構近畿中国四国農業研究センター 企画管理部業務推進室 室長 長崎 裕司

パネラー：

各講演者

生産者（渡辺徳彦（新規就農者、愛媛県松山市でイチゴ収穫ロボット実証試験対応）

普及関係者（安川人央（奈良県農林部農業水産振興課）

(7) 閉会挨拶 17時10分～17時15分

農林水産省 近畿農政局（予定）

6. 定員 先着100名

7. 参加費 無料

8. 参加申込

平成27年10月14日（水曜日）までに、農研機構近畿中国四国農業研究センターホームページからお申込みください。ホームページ以外からお申込みの場合は、以下のとおり、FAX・郵便・電子メールでお願いいたします。

(1) ホームページから申込み

農研機構近畿中国四国農業研究センターホームページのイベント・セミナー情報からご案内する申込みフォームをご利用ください。

◆農研機構近畿中国四国農業研究センターホームページ

URL: <http://www.naro.affrc.go.jp/warc/>

(2) Fax または郵便による申込み

参加申込書に必要事項をご記入の上、以下へお送りください。

宛先： 農研機構近畿中国四国農業研究センター 広報普及室

住所： 〒721-8514 広島県福山市西深津町6-12-1

TEL:084-923-5257 FAX:084-923-4106

※参加申込書は下記ファイルダウンロード欄から、チラシ裏面PDF形式、またはエクセル形式をご利用ください。

(3) 電子メールによる申込み

件名： 近畿地域マッチングフォーラム申込

本文： 「お名前」、「所属」、「連絡先電話番号」、「参加者名簿への掲載の可否」をご記入のうえ、toybox@ml.affrc.go.jp へ送信ください。

9. 問合せ先

農研機構近畿中国四国農業研究センター 広報普及室

TEL:084-923-5257 FAX:084-923-4106 E-mail: toybox@ml.affrc.go.jp